

地域活性化のカギを探る 地域づくり活動団体の発表会



町内で活動するまちづくり団体の事例を紹介し、地域活性化への認識を深める「地域づくり活動団体の発表会」が1月23日、きよみ館（清見町三日町）で開催され、63人が参加しました。

団体の活動紹介のほか、富士通総研の臼井純子アドバイザーを交えたパネルディスカッションもあり、参加者は地域資源を活用した地域の元気づくりへの取組みに認識を深めました。

伝統食を見直し新料理を開発 荘川べっぴん桜が試食会



地域の伝統食を見直して新たな食品開発に取り組む荘川町の女性団体「荘川べっぴん桜（三島美智子会長）」が1月27日、荘川福祉センター（荘川町新沢）で開発した新メニューの試食会を開催しました。

この日は五穀を使ったピザなど5品目を提供。「健康にもいいし、何よりおいしい」と、地域の新料理に参加者は舌鼓を打ちました。

消火作業をみんなで確認 市内各所で文化財の消防訓練



文化財防火デーの1月26日、桜山八幡宮（桜町）で文化財建造物消防訓練が行われ、地元の自主防災組織や神社関係者など約40人が参加しました。

境内の絵馬殿から出火したとの想定で、参加者は119番通報や重要物品の持ち出し、消火器や消火栓を使った初期消火など一連の動きを確認しました。

桜山八幡宮のほか、この週は市内8カ所でも同様の訓練が行われました。

3市1村の首長、連携を確認 「飛驒首長連合」立ち上げ



飛驒地域3市1村（高山市、飛驒市、下呂市、白川村）の首長による「飛驒首長連合」の立ち上げが1月28日、ひだホテルプラザ（花岡町2）で行われました。

会合では、観光などによる活性化や人口減少の克服など、飛驒地域が共有する課題に向けて、各市村が強みを活かし弱点を補いあって、首長が先頭に立ち取り組むことなどが確認されました。

3月1日から運行 まちなみバスのデザインが決定

まちなみバスのデザインは、高山の町並みに合う茶系をベースに、乗鞍岳と、まちなみバスの頭文字のMをイメージしたもので、Mの色は市の花「こばのみつばつつじ」の紅紫を使用しました。

3月1日から中心市街地を巡回して運行しますので、ぜひご利用ください。

問合せ先 地域政策課 ☎35-3524

